

雅楽師

主催：立教新座中学校・高等学校
セントポール会

東儀秀樹氏講演会

雅楽とRock? 時空を超えたイリュージョン

～トーク & セッション with 東儀典親～



2024年9月21日(土)

14:00～15:30

セントポールズ・スタジオ



セントポール会
ホームページ

詳細は本チラシの裏面をご確認ください。

セントポール会のホームページからも

同じ内容をご確認いただくことができます。



- 参加ご希望の方は、以下に記載のQRコード/URL、もしくは2024年7月13日(土)に配信のBLENDに記載の申込みフォームよりお申込みください。
- 参加申込みの受付期間は、2024年7月27日(土) 9:00～8月4日(日) 22:00といたします。
※終了前であっても、申込みが定員に達した時点で受付は締め切りとさせていただきます。
- 申込みは1家族1名までとさせていただきます(保護者限定、生徒不可)。
- 会場の都合上、定員を300名とし、申込み受付は先着順とさせていただきます。
- お申込みをもって受付完了となります。受付完了のメール等は配信されませんので、あらかじめご了承ください。
- 申込み完了後にキャンセルをされる方は、わかり次第速やかに、学校事務室(TEL:048-471-2323)までご連絡をお願いいたします。
- ご不明な点等がございましたら、7月29日(月)以降に学校事務室までお問い合わせください。
- 会場内での撮影、録音および録画は固くお断わりさせていただきます。



参加申し込み用QRコード
2024年7月27日(土) 9:00～

URL: <https://bit.ly/togihideki>

東儀秀樹 (とうぎ ひでき) 氏 プロフィール

1959年東京に生まれる。

東儀家は、奈良時代から今日まで1300年間雅楽を世襲してきた家系である。

父の仕事の関係で幼少期を海外で過ごし、ロック、クラシック、ジャズ等あらゆるジャンルの音楽を吸収しながら成長した。

高校卒業後、宮内庁楽部に入る。宮内庁楽部在籍中は箏(ひちりき)を主に、琵琶、太鼓類、歌、舞、チェロを担当。宮中儀式や皇居において行われる雅楽演奏会などに出演するほか、海外での公演にも参加、日本の伝統文化の紹介と国際親善の役割の一翼を担ってきた。

その一方で、ピアノやシンセサイザーとともに雅楽の持ち味を生かした独自の曲の創作にも情熱を傾ける。

1996年デビューアルバム「東儀秀樹」で脚光を浴び、以後次々とアルバムをリリースし、独自の音楽世界を築く。日本レコード大賞・企画賞2回、日本ゴールドディスク大賞9回、読売演劇大賞優秀スタッフ賞(蜷川幸雄演出「オイディプス王」舞台音楽)、芸術選奨文部科学大臣新人賞、読売あおによし賞、古典の日文化基金賞特別賞など受賞。東京藝術大学の講師、皇學館大学特別招聘教授、また名古屋音大、上野音大、池坊短大、大正大学、國學院大の客員教授を務める。

テレビ番組の曲を多数手がけるほか、役者としても活躍。また、乗馬、クレイ射撃、バイク、クラシックカーレース参戦、ダイビング、ボート、陶芸、ギター、民族楽器コレクション、イラスト、写真など、幅広い趣味人としても知られている。著書に『すべてを否定しない生き方』(ロングセラーズ)『雅楽 - 僕の好奇心』(集英社新書)『東儀家の子育て 才能があふれ出す35の理由』(講談社)など。

近年はSNSにも力を入れ、幅広い世代から支持を得ている。2021年デビュー25周年を迎え、更なる極みを目指し、異なる分野の様々なアーティストとコラボレーションを行うなど精力的に活動している。

2023年3月、プログレッシブ雅楽をテーマにした壮大かつ金字塔的な待望のニューアルバム「NEO TOGISM」をリリース。

東儀典親 (とうぎ のりちか) 氏 プロフィール

2006年東京生まれ。

東儀秀樹の息子。

笙、舞、ギター、ピアノ、作曲など多様な面を持つ。

通称「ちっち(CICCI)」

2019年9月仁和寺音舞台の初舞台から数々のステージに加えて、「有吉ゼミ」「ハマスカ放送部」「クセスゴ」「さんま御殿」などテレビ出演多数。

自身のロックバンドではギターボーカル、作曲を担当。

東儀秀樹最新アルバム「NEO TOGISM」にギタリストとして参加。